

インフルエンザ予防接種 始まります！

2022-2023年シーズンにおけるインフルエンザワクチン接種について

昨年の冬季にはインフルエンザと新型コロナとの同時流行が危惧されていましたが、同時流行はみられませんでした。

これは、新型コロナ対策として普及した手指衛生やマスク着用、3密の回避、国際的な人の移動の制限などの感染対策がインフルエンザの感染予防についても効果的であったからだと考えられます。

さて、2022～2023年のシーズンについてはどうでしょうか？ 過去2年間、国内での流行がなかったために、社会全体のインフルエンザに対する集団免疫が低下していると考えられます。そのため一旦感染がおこると、特に小児を中心に社会全体として大流行となる恐れがあります。そのため日本感染症学会は、「妊婦も含めてインフルエンザワクチンの積極的な接種を推奨します」と呼びかけています。 (日本感染症学会HP 提言より)

～料金～

●大人 (一般・妊婦) . . . 3,800円 (税込4,180円)

妊娠中も、安全に使用していただけます。

☑ 妊婦さんの重症化予防

☑ 乳幼児の予防

の効果が示されています。